

## 北関東

茨城県は17日、県立高校と中高一貫の中等教育学校の5校に医学コースを設けると発表した。医学部への進学希望者に対し、面接・小論文対策や医療現場の見学などの機会を提供する。県内の深刻な医師不足の緩和につなげていく。

医学コースを設置するのは水戸第一・土浦第一、日立第一の各高校と並んでいく。

医学コースでは高校2年次から医学部への進学者で学級を編成する。各学校で1クラスを想定しており、高校2年への進級前に選抜する。

## 世界で通用 バリ取りロボ

## 日本省力機械



A.I.で動くロボットを開発中という日本省力機械の田中章夫社長(群馬県伊勢崎市)

## NIKKEI BUSINESS DAILY

日経産業新聞

プラスチックなどの成型時に発生するバリ。日本省力機械(群馬県伊勢崎市)はバリを取り除くロボットを開発する。自動車大手など国内外の企業から引く手あまただ。樹脂成型工程の嫌われ者であるバリを逆に多く発生させ、ロボットで取り除きやすくした逆転の発想で業界に新風を起こした。

従来、バリは成型後に人手で取り除くのが一般的だった。樹脂成型品は微妙にたわみが発生し、微調整できない自動化ラインで取り除くことが難しかったからだ。日本省

木、古河の各中等教育学校。医学部進学者数が比較的多い学校などを選んだ。高校は2019年度の入学生、中等教育学校は同年度の後期課程進級生が対象となる。

医学コースでは高校2年次から医学部への進学者で学級を編成する。各学校で1クラスを想定しており、高校2年への進級前に選抜する。

## 「eスポーツ」プレ大会

## 茨城県、9月15日開催

茨城県は2019年9月の茨城国体開催に向け、コンピューターを使つたゲームの対戦競技「eスポーツ」の茨城プレ大会を18年9月15日に開催する。茨城国体でe-Sportsを採用するのに国際会議場で、19年の茨城国体と同じコナミデジタルエンタテインメント(東京・港)のサッカーゲーム「ウイニングイレブン」で競う。

「オーブンの部」「少年の部」の2部開催とする。オーブンの部は県内に居住または在勤・在学

城国体と同じコナミデジタルエンタテインメント(東京・港)のサッカーゲーム「ウイニングイレブン」で競う。3人一組による団体戦で、参加は無料。17日から募集を始めた。各部16歳以下の県債が前年度比36・1%増の788億円に居住または在勤・在学

授業自体は通常カリキュラムと変わらないが、課外授業として追加負担な

ら3年間、実際の医療現場での体験実習や医療従事者による講演などの機会も提供する。病院や大

会も提供する。高校は2019年度も医学部進学生を増やしたい」と強調した。

た2017年度一般会計の決算見込みで、歳入は前年度比1・4%増の7349億円、歳出は同額で、学校整備費や社会事業費がかかる。内閣府は県内に居住または県内の高校に在籍する生徒も医学部進学生を増やしたい」と強調した。

する人が対象で、少年の方で、学校整備費や社会事業費がかかる。内閣府は県内に居住または県内の高校に在籍する生徒も医学部進学生を増やしたい」と強調した。

する人が対象で、少年の方で、学校整備費や社会事業費がかかる。内閣府は県内に居住または県内の高校に在籍する生徒も医学部進学生を増やしたい」と強調した。

様々な方法を考え抜きたどり着いたのが日本刀と食パン。日本刀の切り口がきれいで、食パンをつぶすとスパッと切れることに気づき、多関節6軸ロボットに装着した刃に压力をかけつつ高速で引いてバリを切り取る初号機を開発した。その後電気品メーカーの生産ル崩壊で仕事が激減。田中社長は自動化が進んで振動させながら成型品の根本を切り取る現在

## 逆転の発想 業界に新風

力機械は2000年にシリアルロボットを開発した。当初は工場の自動化ライン構築を請け負つていたが、90年代のバブル崩壊で仕事が激減。田中社長は自動化が進んで振動させながら成型品の根本を切り取る現在

の方程式に行き着いた。08年のリーマン・ショックで受注も大きく落ち込んだ。「顧客の生産コストを抑えるにはどうしたらいいか」。田中社長は約25人の社員の雇用継続を約束する一方、こんな目標を掲げた。

そこで登場したのがバリを大きく作り、削りやすくする発想だ。当時は

バリを最小限に抑える金型や成型方法の開発が一般的だったが日本省力機械の発想はその正反対。短い爪は切りにくいが長い爪は切りやすい」と田中社長は説明する。

新潟県の金型工場と協業し、あえてバリをためて振り取りに着目した。

支局	
つくば	0299-126822-3221-310321-14481553
宇都宮	0281-22521-17321-14481553
前橋	027-22521-17321-14481553

國外での新たなビジネスモデルの構築だ。各国のれも世界初の製品だろ  
う」と何気なく語る。供与し、ライセンス料を  
う市場をつくれと、田中社長は社員に語る。隠れ  
した。今後もドイツや中国を支える。(京塚環)  
10日付日経産業新聞に